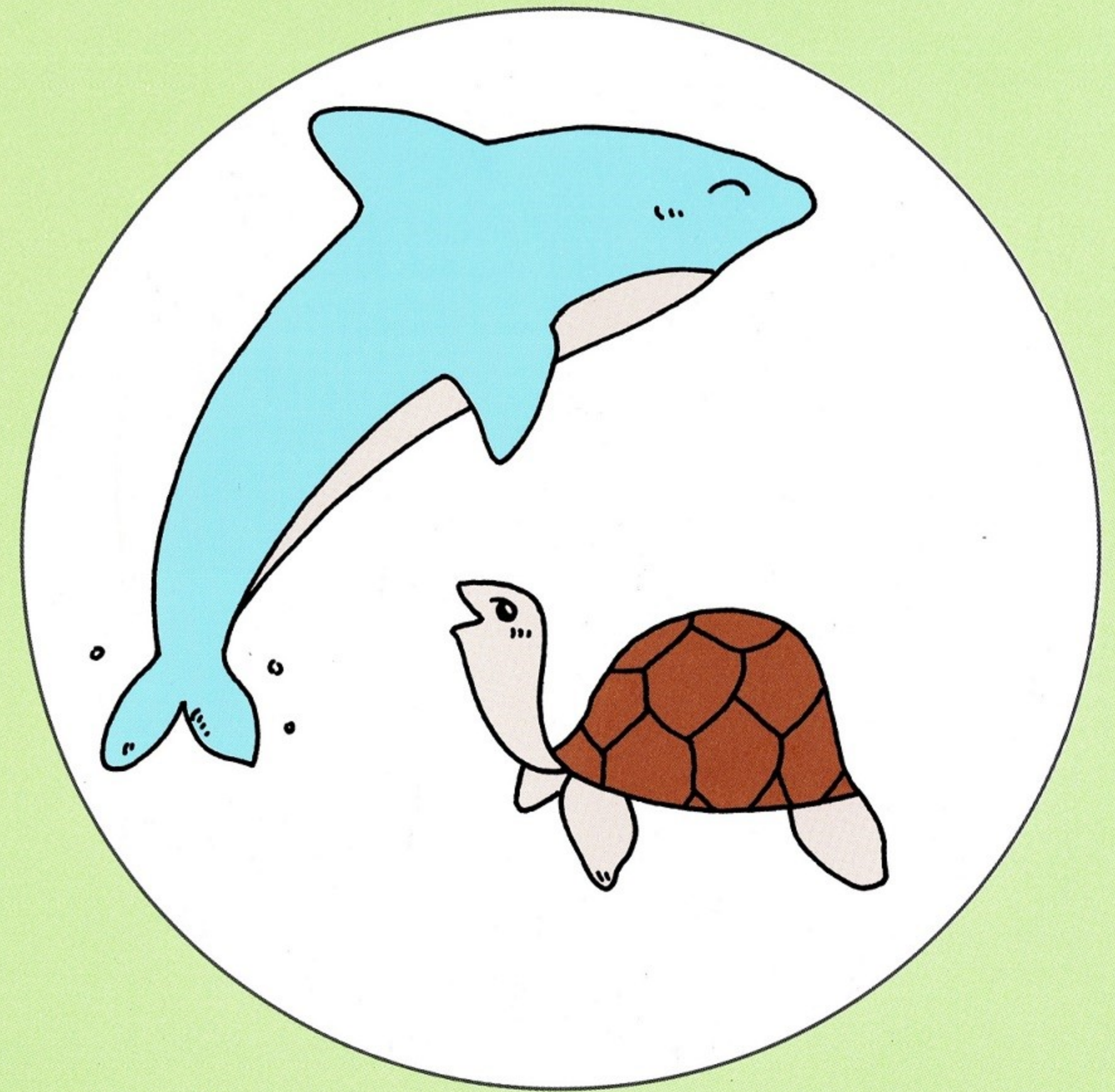


幼児のための知能開発ワーク

すくすくどんどん

12



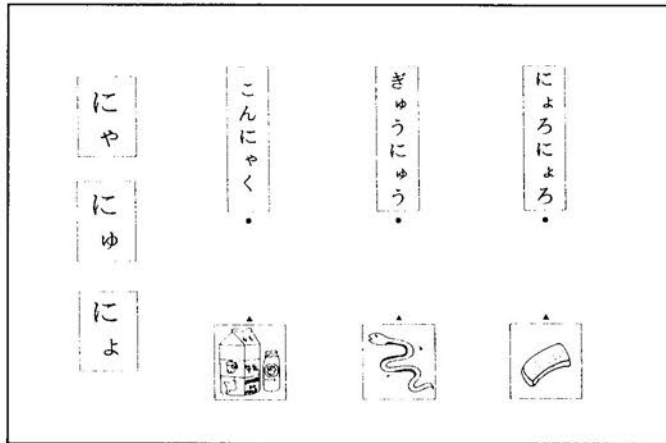
< 目次 > Aシリーズ12号

分野	学習項目	ページ	学習内容
A. 言語	拗音(にゃにゅにょ)	1	◎拗音の読み
	(ひゃひゅひょ)	2	促音、長音の読み
	ひらがな(い段)	3	◎50音表の構成・ひらがなのなぞり書き
		4	
	カタカナ(サ行)	5	◎カタカナ(「ア」～「ン」)の読み
	(タ行)	6	
	反対語	7	
	歌	8	「めだかの学校」
B. 図形	書く(点つなぎ)①	9	数字(1-20)の順に点をつなぐ
	②	10	数字(20-1)の順に点をつなぐ
	同図形発見	11	全体と部分
	欠所補完 ①	12	足りないところを見つける
	②	13	足りないところを書く
	位置①	14	具体的な物での位置(～から～番目など)
	②	15	重なっている絵で、どちらが下になっているか
C. 数・量	積み木の数①	16	かくれている積み木に注意して、数を推測する
	②	17	積み木の数の多少
	たし算 ①	18	答えが6になるたし算
	②	19	答えが7になるたし算
	③	20	答えが8になるたし算
	④	21	
	ひき算 ①	22	ひく6
	②	23	ひく7
	③	24	ひく8、ひく9
	④	25	復習
D. 記憶	お話の記憶①	26	◎ポイントとなることを理解して、
	②	27	全体を正確に記憶する
	数の記憶(記憶)	28	
	(解答)	29	
E. 常識	季節	30	絵でおかしいところをさがす
	天気	31	正しい絵のほうをえらぶ(風)
	仲間集め	32	磁石につくもの、水に浮かぶもの
	動物のオス・メス	33	オス・メスの役割の違い
	買物と店	34	買った品物から、行った店はどこか考える
	職業	35	仕事の内容を自分で話す
F. その他	お話の順序①	36	5枚の絵を順序を考えて並べて、「・」番目にくる
	②	37	ものを選ぶ
	系列完成 ①	38	3～4種類の物の連続パターン
	②	39	
	変化	40	マジックボックス(数の変化)

1

言語／拗音（にゃにゅにょ）

A12

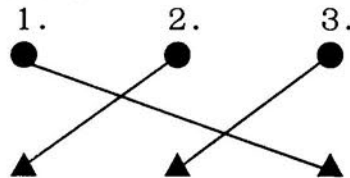


【問題】

（左はしのひらがなを読んで、復唱させて下さい。「にゃ」「にゅ」「にょ」）
これから言うことをよく聞いて、それにあうことばと絵を1つずつ選んで、
線で結びましょう。

1. ぼくは、こんにゃくを食べました。（赤の線で、ことばと絵を結んで下さい）
2. 私は、牛乳が好きです。（青の線で、ことばと絵を結んで下さい）
3. ヘビが、にょろにょろ動きました。（茶色の線で、ことばと絵を結んで下さい）

【解答】



【指導のポイント】

ことばを1つずつ指で示しながら読んであげて、子どもにも復唱させて下さい。
最初から無理にひらがなを読ませようとせずに、読み方を耳で聞かせながら、対
応する文字を目で確認させることが大切です。拗音の表記で、「にゃ」の「ゃ」
は、「に」の右下（縦書きの場合）に小さく書くことを教えてあげて下さい。

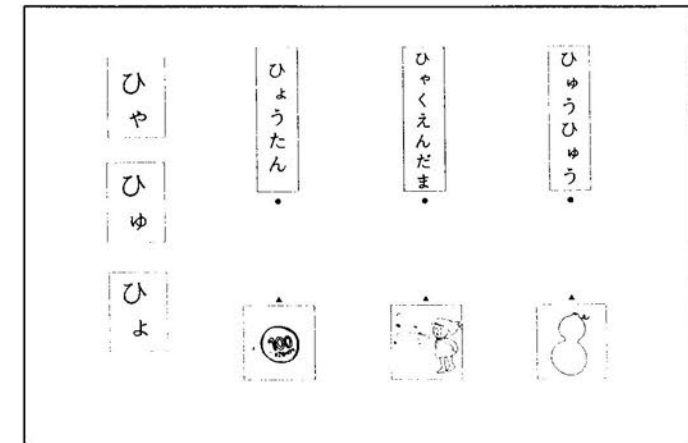
「にゃ」「にゅ」「にょ」は、擬態語でよく使う音です。問題文のほかにも、
これらの音を使って文を作らせてみるとよいでしょう。

（「猫がにゃあにゃあなく」「たけのこがにょきにょきはえる」など）

2

言語／拗音（ひゃひゅひょ）

A12

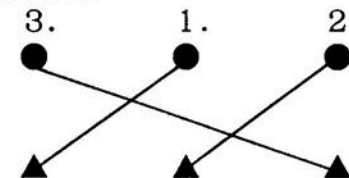


【問題】

（左はしのひらがなを読んで、復唱させて下さい。「ひゃ」「ひゅ」「ひょ」）
これから言うことをよく聞いて、それにあうことばと絵を1つずつ選んで、
線で結びましょう。

1. さいふに、100円玉が1枚入っています。（赤の線で、ことばと絵を結ん
で下さい）
2. 風がひゅうひゅう吹いています。（青の線で、ことばと絵を結んで下さい）
3. ひょうたんが、ぶらさがっています。（緑の線で、ことばと絵を結んで下さい）

【解答】



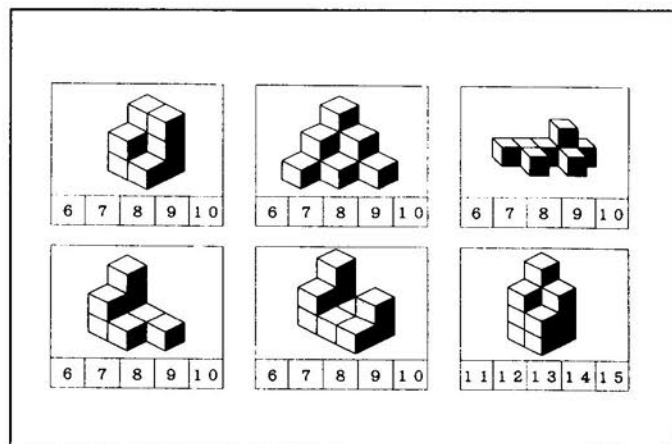
【指導のポイント】

ことばを1つずつ指で示しながら読んであげて、子どもにも復唱させて下さい。
最初から無理にひらがなを読ませようとせずに、読み方を耳で聞かせながら、対
応する文字を目で確認させることが大切です。拗音の表記で、「ひゃ」の「ゃ」
は、「ひ」の右下（縦書きの場合）に小さく書くことを教えてあげて下さい。

問題文のほかにも、これらの音を使って文を作らせてみるとよいでしょう。
（「ひょうは、とらに似ている」「500円玉は、100円玉より大きい」など）

16 数・量／積み木の数①

A 1 2



【問題】

積み木はいくつありますか。その数（数字）に赤で○をつけて下さい。

【解答】

（左上）→9 （まん中上）→10 （右上）→8

（左下）→8 （まん中下）→10 （右下）→12

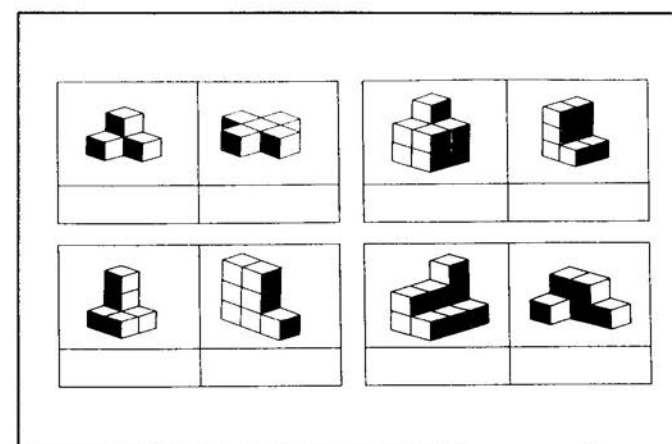
【指導のポイント】

数え方でわかりやすいのは、積み木を1段積んであるところから、2段・3段積みのところへと順番に数えていく方法です。このページの左上問題の場合には、「イチ（1段が1個）、ニ サン（2段が1個）、シ ゴ ロク、シチ ハチ キュウ（3段が2個）」となります。数えた積み木には印をつけて、数え忘れや重複がないようにします。

積み木の問題はかなりむずかしいので、実際に積み木を使って数を確認することも、繰り返し練習させて下さい。

17 数・量／積み木の数②

A 1 2



【問題】

左と右の積み木では、どちらの数が多いでしょうか。多い方の積み木の下に、赤で○をかくして下さい。

【解答】

（左上）→右 （右上）→左

（左下）→右 （右下）→左

【指導のポイント】

まず、それぞれの積み木の数一数えさせてから、どちらが多いかを判断させて下さい。

数え方でわかりやすいのは、積み木を1段積んであるところから、2段・3段積みのところへと順番に数えていく方法です。数えた積み木には印をつけて、数え忘れや重複がないようにします。

積み木の問題はかなりむずかしいので、実際に積み木を使って数を確認することも、繰り返し練習させて下さい。

に
や

に
ゆ

に
よ

こ
ん
に
や
く

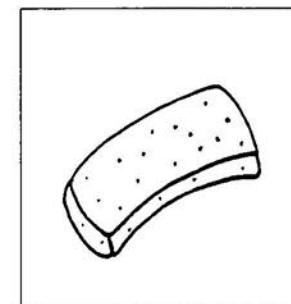
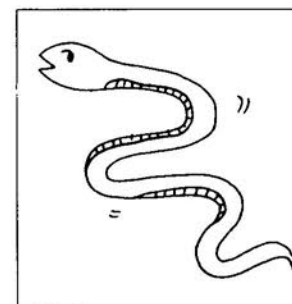
●

ぎ
ゅ
う
に
ゅ
う

●

に
よ
ろ
に
よ
ろ

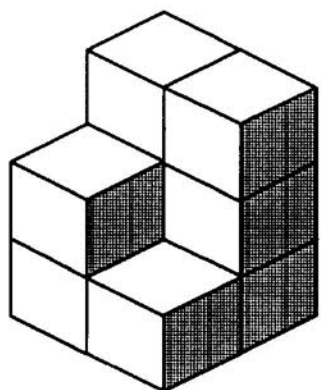
●



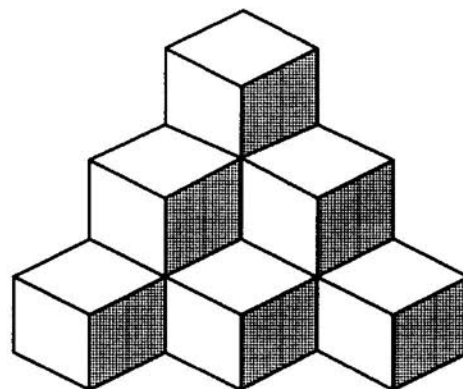
積み木の数①

月 日 名まえ

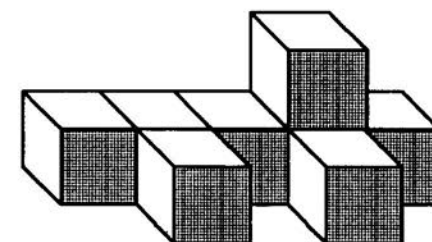
A-1 2-1 6



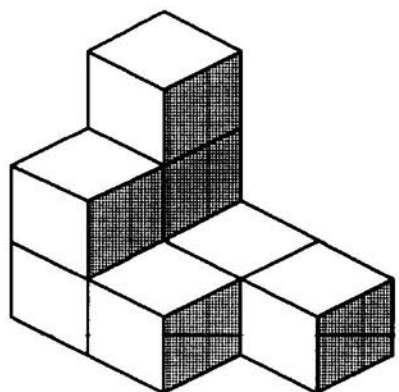
6 7 8 9 10



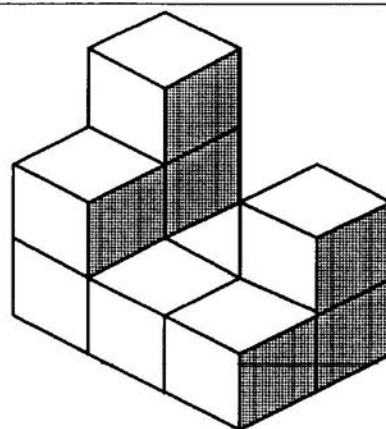
6 7 8 9 10



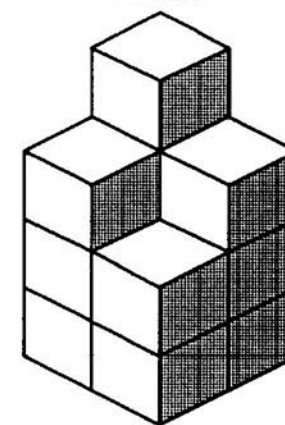
6 7 8 9 10



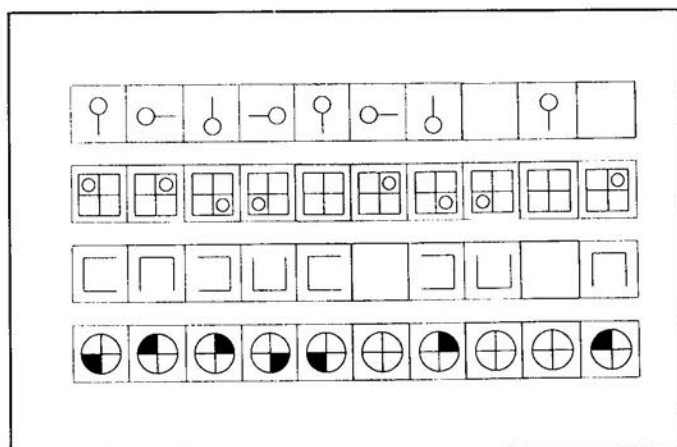
6 7 8 9 10



6 7 8 9 10



1 1 1 2 1 3 1 4 1 5



【問題】

絵が順番に並んでいます。

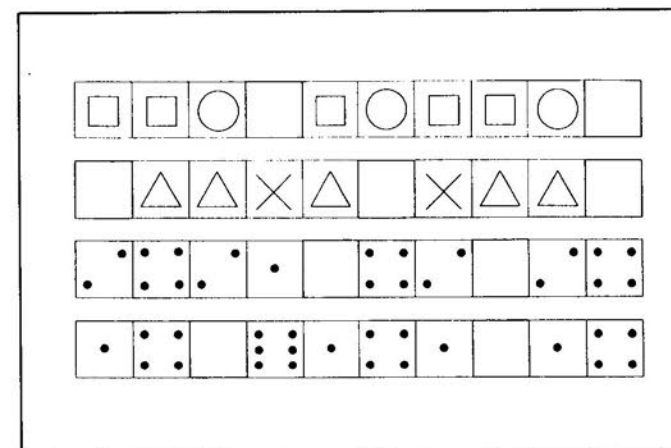
1. あいている所にちょうどよい絵を、赤でかいて下さい。
2. ○がついていない所が、2つあります。順番にうまくつながるように、○を赤でかいて下さい。
3. あいている所にちょうどよい絵を、赤でかいて下さい。
4. 色をぬっていない所が、3つあります。順番にうまくつながるように、赤で色をぬって下さい。

【解答】

(省略)

【指導のポイント】

ここでは、形が回転していくことに気づかせましょう。
規則を発見する楽しさを、子どもに体験させてあげて下さい。



【問題】

絵が順番に並んでいます。

あいている所にちょうどよい絵を、茶色でかいて下さい。

【解答】

1. □、□
2. ×、△、×
3. . . .
4. . . .

【指導のポイント】

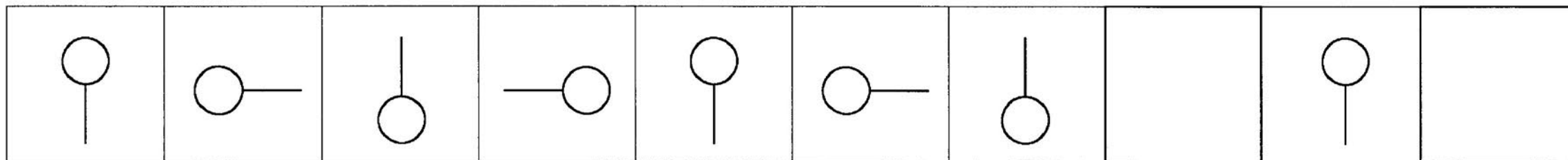
今回は、かなり高度な問題を取りあげています。同じものが続いたり、間にほかのものはさみながら繰り返したりするパターンです。わかりにくいようでしたら、最初に同じような問題を例にあげて説明してあげて下さい。

系列完成①

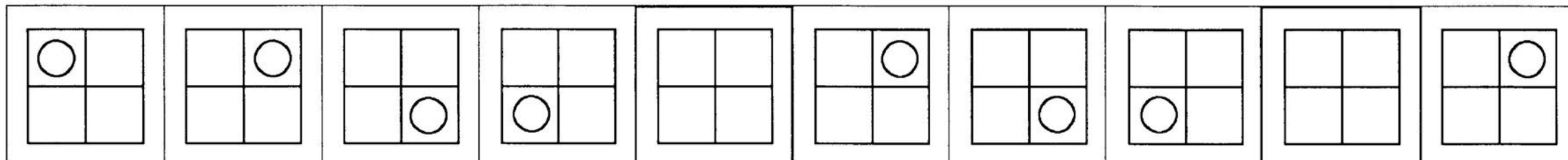
月 日 なまえ

1 2 - 3 8

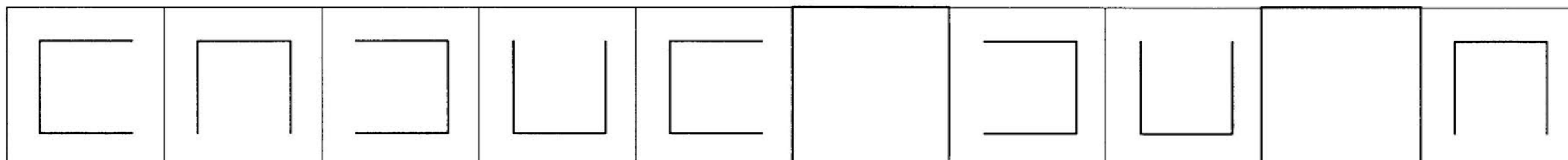
(1)



(2)



(3)



(4)

